

住民主体で福祉のまちづくりを推進する情報交流紙です

# よつ葉のクローバー KIKUSUI

No.9 2008.5.25

菊水福祉のまち推進センター運営委員会  
札幌市白石区菊水6条4丁目3-10  
電話 011-887-7006 FAX011-887-7006



## 福まち通信

### 平成20年度菊水地区社会福祉協議会定期総会開催

5月16日(金)午後4時から、菊水地区会館において社会福祉協議会(略称・社協)の定期総会が開かれました。

会議の冒頭に、真鍋地区社協会長から、次のような挨拶がありました。『昨年度の社協事業は子育てサロン・高齢者ふれあい交流会・お年寄りと子どもの交流会・ボランティア研修会・独居高齢者の見守り活動など大変有意義な事業が実施されました。関係者のご尽力にお礼を申し上げます。新年度の事業は、昨年申し分のない事業内容を踏襲する形で提案します。』



この会長の提案趣旨に沿いながら、新年度事業計画や予算について審議されましたが、地区社協事業の大部分を占める福まち事業については、4月11日に開催された福まち推進センター運営委員会で既に審議され承認されていたので、提案どおりに承認されました。(折原編集委員)



### 今年の高齢者ふれあい交流会の 日程と内容が決まりました

福まち運営委員会が4月28日(月)に開かれ、今年の第一回ふれあい交流会の日程と内容が検討されました。

細野運営委員長、井東事務局長、坂田研修部長をはじめ、新たに選任された鈴木事業部長、菱田相談部長、折原広報部長が出席しました。



その他、白石区役所、まちづくりセンター、地域包括支援センター、介護予防センターから担当職員の方々が参加されました。

その結果、次のように開催日程が決まりました。

**日 時** 平成20年6月24日(火)午前10時から午後2時  
**場 所** 今までと同じ菊水地区会館  
**対 象** 菊水地区にお住まいの65歳以上の方

次ページのようなチラシを回覧板でお知らせしますので、参加を希望される方は、お住まいの地区の町内会長さんに6月13日までに申し込んでください。菊水まちづくりセンターへ直接お申し込みくだ



さっても結構です。

当日の内容は次のとおりです。

### 午前中のプログラム

**介護予防コーナー** 認知症のお話 保健婦さんたちによる認知症寸劇 血圧測定 健康相談 脳トレーニング体操

**趣味のコーナー** ぬり絵 塗り絵額製作 囲碁・将棋 DVD 観賞

**ランチタイム** お赤飯 すまし汁 漬物 おやつ

### 午後からのプログラム

**演芸コーナー** マジック 一人芝居

毎年好評の「高齢者のふれあい交流会」です。高齢者同士の交流と、心身のリフレッシュを目的として皆さんをご招待する行事です。お友達とお誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしています。(折原編集委員)

# 福祉のお仲間訪問

菊水地区には、福祉に関するいろいろな社会資源があり、それらの一つひとつに福祉のために頑張っているお仲間がいます。第8号では老人福祉施設をご紹介しましたが、第9号では児童福祉施設のうちの保育所を訪問してみました。

**札幌市青葉保育園** 菊水地区では珍しく大きな樹が茂っている菊水公園の隣に、広い園庭をもった4階建てのクリーム色の建物が青葉保育園です。1~2階が保育園で、3~4階は母子生活支援施設「札幌市しらぎく荘」になっています。

この保育園は昭和24年に札幌市によって設置されました。戦後の混乱期に国民の生活を守るために相次いで福祉に関する法律が制定施行されましたが、最初に制定された児童福祉法によって札幌市が設置した第一号の保育所がこの施設です。



保育園児の定数は100名で、2歳児から就学年齢前の児童を保育しています。「子ども一人ひとりの個性を大切に、子どもが自発的、意欲的にかかわれるような環境をつくり、幼児期にふさわしい体験が得られるように保育しています」と、**福士日出子園長**は話してくれました。



平成6年からは地域子育て支援センターとしての事業をおこなっており、平成12年からは延長保育にも取り組んでいます。

この事業をおこなっており、平成12年からは延長保育にも取り組んでいます。

**札幌市青葉保育園 菊水5条2丁目1-4 電話 811-2933 電話育児相談専用 816-0277**

### 菊水すずらん保育園

この保育園は、昭和28年に財団法人正栄会によって設置され、児童福祉法による民間保育所第一号として運営されてきました。その後昭和59年に新園舎が完成し乳児併設園として認可されていますし、法人組織も社会福祉法人に改められました。現在の保育園児の定数は90名ですが、待機児童の状況から2割程度の超過保育が認められているそうです。保育方針はどこの保育所も概



平成20年度第4回  
**高齢者のふれあい交流会へのお誘い**

☆日 時 ……平成20年6月24日(水)午前10時~午後2時  
☆場 所 ……菊水地区会館(菊水7条2丁目2-20)  
☆対 象 ……菊水地区にお住まいの65歳以上の方  
☆定 員 ……120名(無料)  
☆申込方法 ……町内会長、または菊水まちづくりセンターへ  
お早めにお申し込みください  
☆締め切り ……6月13日(金)

**今日のプログラム**

毎年好評の「高齢者のふれあい交流会」を開催します。高齢者同士のお互いの交流と心身のリフレッシュを目的として、菊水地区のボランティアが、皆さんをお招きする行事です。お友達とお誘い合わせの上多数のご参加をお待ちしています。

**午前中のプログラム**

- ▷ 介護予防コーナー 認知症のお話 保健婦さんたちによる認知症寸劇
- ▷ 血圧測定・健康相談 脳トレーニング体操
- ▷ 趣味のコーナー ぬり絵・塗り絵額製作 囲碁・将棋・DVD観賞

**ランチタイム**

- ▷ お赤飯・すまし汁・漬物・おやつ

**午後からのプログラム**

- ▷ 演芸コーナー 一人芝居 (健康生きがいづくりアドバイザー 北海道協会) どうぞご期待ください!!

主催 菊水地区福祉のまち推進センター  
協力団体 菊水町内会連絡協議会・菊水地区民生児童委員協議会・日本赤十字菊水分会  
菊水まちづくりセンター  
問合せ先 菊水まちづくりセンター (TEL 811-9445 FAX 811-3631)



ね同じですが、**柿本伸之園長**は「うちの保育方針は、体を鍛える保育。すなわち1年生になる前に全員が泳げる・自転車に乗れる・スキーができるという子どもに育てることが目標です」と話されています。

**菊水すずらん保育園 菊水1条3丁目3番地46 電話 811-5714**

**救世軍菊水と町保育園** この保育園は昭和43年に札幌市が設置し、社会福祉法人救世軍社会事業団に運営を委託して始めました。いわゆる公立民営でしたが、老朽化に伴い法人が平成14年に全面改築し、それ以来社会福祉法人立として運営されています。



保育定数は90名で、産休明け保育、一時保育、障がい児保育を行っています。

**高澤真智子園長**は、「この保育園の特徴は救世軍という宗教的背景を持つので、『心も体もたくましい子、神様を愛する子』を子ども像として期待しています。年長組の子どもには牧師さんからお話があります」と話されます。



**救世軍菊水上町保育園 菊水上町3条2丁目52 電話 821-2879**

**札幌市菊水乳児保育園** 菊水青葉保育園の前にあり、第8号での札幌市菊寿園に建物が隣接したこの保育園は、菊寿園と同じく昭和45年に乳児専門園として札幌市により設置され開園しました。平成3年からは産休明け保育を開始し、今年からは午後7時までの延長保育も行っています。保育定数は30名で、産休明け児童から2歳までの乳児をお預かりし保育しています。



**岡坂和枝園長**は「元気に遊び、気持ちを素直に表現する子どもに育てたい」と話されます。菊寿園の高齢者とは、同園の廊下を散歩するときに、話しかけられたり握手したりなどの交流を続けていますし、同園の高齢者が育てている農園の収穫などのお手伝い…?などもさせてもらったりしていますと、にこやかに微笑んで話してくれました。



**菊水乳児保育園 菊水5条1丁目8-1 電話 821-0013**

**まこと保育所** この保育所はこれまでご紹介しました中で一番新しい施設で、昭和52年に社会福祉法人札幌光明園によって運営されています。保育定数は75名で、乳幼児併設施設として生後5ヶ月からのお子さんを預かり保育しているほか、午後7時までの延長保育や一時保育などを行っています。**真鍋尚美園長**は「障がい児や外国人の子どもさんを積極的にお預かりすることにより、子どもの時からノーマライゼーションの環境に慣れさせています。電話相談も行っており、子育てに悩んでおられるお母さんたちに、子育てのノウハウをお伝えしています」と話してくれました。



**まこと保育所 菊水8条3丁目3-18 電話 841-0942**

**保育園とは** 保護者が働いているなど何らかの理由で保育に欠ける子どもを預かり養育することを目的とする通所施設です。利用ご希望の方はお住まいの区役所に申し込んでください。その前に、保育園に相談されることもできます。

**保育に欠けるとは** 保護者が会社や商店・工場などで働いているか、自営または内職など自宅で働いている。産前・産後で働けないか、病気または障がいで働けない。同居家族の介護が必要などの場合ですが、念のため区役所に問い合わせてください。

4月1日の人事異動により白石区社会福祉協議会に厚別区から佐藤皓事務局長が着任されました。

早速、菊水地区社会福祉協議会の定期総会に参加されご挨拶をいただきましたのでご紹介させていただきます。

## 福まち活動によせる期待

白石区社会福祉協議会

事務局長 佐藤 皓

このたび、白石区の皆さまとご一緒させていただくこととなりました。

少子・高齢社会が進展する中、私ども協会は、互いに支え合い、助け合って誰もが豊かで安心して暮らすことができるまちづくり「福まち活動」を地区ごとに推進しています。



「福まち活動」には様々な活動がありますが、中でも、声掛けや安否確認など高齢者や障がいをお持ちの方の日常生活を支援する活動が重要です。

ぜひとも、皆さま一人一人の支え合いにより「福まち活動」が進められ、更に飛躍されることを期待しております。

### 札幌市での保育園の先人

札幌での公立保育園の第一号が菊水の「青葉保育園」だとお知らせしました。また、戦後に始められた民間保育園の第一号も菊水の「すずらん保育園」だとも記述しました。菊水にそれぞれ第一号があるということは、それだけ福祉需要が高かったという証であります。

しかし、札幌市で一番先に保育園を開設したのは、大正12年に大石スク先生が始めた「札幌保育園」です。現在5代目の園長先生がその跡を継いで豊平6条3丁目で運営されています。

菊水も豊平も、昔から福祉を必要とする人々が沢山いて、福祉を求めている環境は今も変わらないということです。

**救世軍とは** 救世軍は、1865年にイギリスのメソジスト協会の牧師、ウィリアム・ブースによって、ロンドン東部の貧しい労働者階級に伝道するために設立された。

最初はキリスト教の教派を超えた存在だったが、軍隊組織、制服、軍隊用語の採用に伴い、1878年に「救世軍」と名前を改めた。日本では、1895年から布教活動が始まり、廃娼運動を皮切りに、現在では医療施設や、社会福祉施設の運営にあたっている。

特にクリスマスを中心とした年末に行われる「社会鍋」は有名で、見かけられた方も多いと思われます。木の三脚に鍋をつるし、穴の開いた鍋蓋で蓋をし、救世軍・社会鍋という標識をつけて義捐金の募金活動をしています。時には、軍服を着た牧師さんがラッパを吹いていることもあります。

**一時保育とは** 保護者の病気など緊急・一時的に保育に欠ける場合に、保育をお引き受けする制度で、登録が必要です。詳しくは区役所にお問い合わせください。

**無認可保育所とは** この号でお知らせした保育所は公立・民営を問わず全部認可保育所です。法律に基づき正式に認可された保育所で、施設やスタッフの資格などはきちんと整備されています。

ベビーホテルや企業内保育所などには、このような認可を受けていない施設もあります。これを無認可保育所といいます。

## 編集後記

桜の季節も終わり、リラ冷えなのでしょうか、不安定な毎日が続いていますが、皆様お元気で過ごしのことと存じます。編集子は不覚にも風邪を引いてしまい、9号の発行が一週間遅れてしまいました。来月には高齢者ふれあい交流会が予定されています。着々と準備が進んでいます。ご期待ください。

(枝元編集委員)